



辻川だより

第12号 [2009冬号] 平成21年12月5日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]
〒679-2204 福崎町西田原1227
TEL 0790-22-5763
ホームページ <http://www10.plala.or.jp/tujikawa/>



11日 13:50 宮入で三度差し



11日 19:30 農協駐車場で田尻と

この度、辻川山公園周辺工人们对事業に取り掛かることになりました。公園のみならず、この辻川山には、鈴の森神社があり氏神様が鎮座されています。1年の始まりがこの辻川山から始まると言つても過言ではないようだ気もします。辻川凶にとつても非常に大事な山といわざるをえます。

私は、この辻川山を「あねくみぬあせらぐくつねぐ、こやか」空間として、やるい魅力ある辻川界隈にするためにもその整備に取り組みたいと考えています。今じもたながキャー、キャー、声を上げて遊び、住民の方、あるいは辻川を訪れた方々が春には桜、秋には紅葉を楽しみながら語りえる場所づくりを進めてまいります。先般、多くの方よろしくお聞きした貴重な提案を考慮し、地域住民の皆さんとも協力いただきながら一丸となつてこの事業を完成させたいと願っています。

国は、雇用対策として、福岡市に緊急雇用就業機会創出事業に着手する予算がつきました。この予算でこの度、辻川山公園周辺工人们对事業に取り掛かることにしました。公園のみならず、この辻川山には、鈴の森神社があり氏神様が鎮座されています。1年の始まりがこの辻川山から始まると言つても過言ではないようだ気もします。辻川凶にとつても非常に大事な山といわざるをえます。



11日 12:40 宮裏で井ノ口と



11日 8:50 加治谷・大門・北野と

辻川山

区長 釜坂道弘

① 町内会費 協力金 地租割りの徴収を新形式で
② 来年度事業に關して如隣保
各種団体からの要望を年末に取りまとめ
③ 国の緊急雇用就業機会創出事業として辻川山周辺整備に予算がついた(平成24年3月末までの2年半年間)。事業内容に関する要望を区民から募集(10/15)→11/5 締め切りでアクション提案が27件寄せられた。11月現在、短歌の森周辺の伐採が進行中。

④ 木家住宅」保存活用の基
経費削減、宅地面積等の個人情報保護の観点より、徴収方法や請求書兼領収書の形式を改定します。詳しく述べては隣保長会議で

⑤ 国の地方の元気再生事業」は新政権の予算見直しによる年度限りの事業にならぬ可能性が出ていた。
⑥ 「木家住宅」保存活用の基
本構想について町としては平成24年度は実施設計を立てた予定。但し、屋根の緊急補修工事は現在進行中。

⑦ 歴史探検隊による鈴の森神社 山口獣 有井堂の棟札等の調査も進行中。詳細報告は後日。

◆の日 13日 (日) 敬老会

今年は70歳以上の20の人が西脇健康ランで走り、歌謡ショーを楽しんだ。不参加の皆さんには商品券とお菓子が配布されたが、今後の課題として参加しやすく述べた企画内容検討が残された。

⑧ 11月 13日 (日) 道普請

秋祭りに向けておれいになつた辻川に鈴の森神社の幟(のぼり)が立つた。協議委員は今回も春に続いての靈津川清掃へ。

◆ 10月 10日 (土)

秋祭り

新型インフルエンザの感染拡大や7日夜から8日朝にかけての台風10号接近などの障害も何のその、青年団の奮闘と木方のコーダーシップが遺憾なく發揮され、今年もよい祭りになつた。今年の「初物」は乗り子法被はつむじ三度差し。辻川の思ひじまとおつを示すことができ

◆ 1月 1日 (火) 13:30 ~
平成22年度辻川区総会
開催の予定

◆ 1月 17日 (日) 13:30 ~
平成22年度辻川区総会
開催の予定



11月 8日 法務局登記所跡の「のじ菊」

祭礼行事のお知らせ

◆ 1月 1日・2日
正田祭り 鈴の森・高藤稻荷神社

◆ 1月 10日 (日) 10時
冬えびす 鈴の森・恵美須神社

◆ 1月 14日 (金) 15時
じぶじ 鈴の森・高藤稻荷神社



11日 21:30 緋鯉が跳ねる乗り子法被

協議委員会

◆の日 12月 4日 (土)

博物館」 10/28 姫路文化セン

ター」で辻川区が地域紹介

での報告 検討内容を 詳細

介します。

① 町内会費 協力金 地租割り

の徴収を新形式で

② 秋祭り実行委員会構成 運行

予定等説明

◆の日 12月 11日 (土)

「のじ菊」で辻川区が地域紹介

での報告 検討内容を 詳細

介します。

① 町内会費 協力金 地租割り

の徴収を新形式で

② 秋祭り実行委員会構成 運行

予定等説明

た。関係者による反省会(10/31)

では、の月1日からの太鼓の練習は途中に休みを入れながら余裕を持ってできた」広く地区内

を露払いして回った今年の屋台運行は来年も同様に続けたい」

休憩場所では出立の前に全員で片付けとしみ拾いを「等々も来年に活かしていただきたい。何より多く縁の下の支えに感謝。



鈴の森神社の玉垣にみる昔の辻川の賑わい

8隣保の松岡秀隆さんから

昨年十月 鈴の森神社に貴重な

文化財であります小説家横光利一の父の玉垣やその勤め先の増田組の玉垣が・・・中略・・・

また、柳田國男の大玉垣の傍に

松岡友吉の玉垣が土留めに

して置かれていますが、松岡友吉は、辻川事件の時の杵屋の主でありましたので、これも捨

てがたい歴史資料であり、放置

し、破壊を待つばかりにするの

は惜しく、保存の必要があるものと思われます。・・・」とううお便りをいただきました。

そこで、松岡さんにも教わりながら今から回程度、玉垣

との当時の賑わいを連載できれどと思います。

1 辻川事件

辻川事件」とは1900年明治23年5月28日、第一回

衆議院議員選挙(7月)の選挙運動にからみ、改進党を攻撃する暴力的政結社「日陽義会」

の扇動により、村民幾百人が竹槍等を携えて改進党弁士の宿所

なる杵屋(ますや)へ押し寄せた夜の杵屋襲撃事件。当時の

杵屋の主人が、今、柳田國男の

大玉垣の傍で十畳めとして置かれていた壊れた玉垣の主 松岡友吉でした。

大玉垣の傍で十畳めとして置かれていた壊れた玉垣の主 松岡友吉でした。
寄せ、「青田を殺せ。青田を出せ。」と口々に唱はつたる・・・
続報あるも省略】



明治23年の第1回総選挙での第7選挙区は、姫路市と飾東・飾西・神東・神西郡を中心とする選挙区で定員1名。姫路を地盤とする自由党系の近藤薰と改進党の内藤利ハ(現市川町川辺)との一騎打ちになつたそうです。辻川事件について、当時の 神戸又新(のうしん)曰報は次のように報じています。玉垣も鈴の森神社境内にある。



(注2)事件後の裁判言渡書」では、青田は演説の妨害者に演説を妨害するものは大根における油虫の如き」と書いたことになつてゐる。また、明らかに妨害者が組織されており、青田追及と同時に自由万歳と

大書したる紙職(のせき)」が立ったといわれおり、計画的な演説妨害があつたことは間違いないようだ。そして向よりもこの「辻川事件」を契機に兵庫県は、県下最大の愛国青年結社「山陽義会」を解散させることに刀などを使はせたつて)を携えて杵屋(西田原村旅人宿杵屋事(と松岡友吉方))へ押し入り、謝罪状(や誓書)を取つたりしている。民衆は瓦石の類を杵屋へ投込んだりもしてゐる。

(注4)300人の衆議院議員の多くは地主議員で、府県会議員経験者が半数を占めていた。第1議会の勢力分野は、政府反対の「民衆」である自由党(總理板垣退助)が130人、改進党(總理大隈重信)が41人、政府支持の「斐(ひ)り党」である大成会が79人、無所属が45人等であつた。

ちなみに、今年8月30日の衆議院議員総選挙は第45回で定数は480人でした。

(「福崎町史 第二巻」「ふくさき史話」とともに平成7年、福崎町発行 より抜粋・加筆)

編集後記

今号からの 鈴の森神社の玉垣にみる昔の辻川の賑わい」は16回までの連載予定。少しだけご期待ください。

田崎